

平成 2 9 年 度

事 業 報 告 書

公益財団法人広島市産業振興センター

目 次

	ページ
I 設立目的及び概況	1
II 役員等の状況	1
III 評議員会等の開催	3
IV 定款の変更	4
V 職員の状況	4
VI 事業の実施状況等	5

平成29年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

I 設立目的及び概況

1 設立目的

企業の経営基盤の強化、技術の向上その他の市内産業の振興及び発展に資する事業を行い、もって地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

2 概況

(1) 設立年月日

平成4年4月1日 「財団法人広島市産業振興センター」設立

平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、「公益財団法人広島市産業振興センター」に名称変更

(2) 基本財産

基本財産 50,000,000円 (全額広島市出資)

(3) 実施事業

- ア 企業の経営の基盤強化及び革新に関する事業
- イ 技術の向上及び革新に関する事業
- ウ 創業支援に関する事業
- エ 企業の情報化の促進に関する事業
- オ 企業の人材の確保及び育成に関する事業
- カ 国際経済交流の促進に関する事業
- キ 商工業の振興に関する調査及び研究
- ク 広島市が設置する産業振興施設の指定管理
- ケ 広島市が設置する産業振興施設の管理運営の受託
- コ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II 役員等の状況

1 役員等の数

理事長	1人
常務理事	1人
評議員	10人
理事	13人
監事	2人

2 評議員

(1) 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成29年 4月 1日	評議員	石田賢治	就任
平成30年 3月31日	評議員	大原博文	辞任

(2) 平成30年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
評議員	青木信之	平成24年 4月 1日
評議員	石田賢治	平成29年 4月 1日
評議員	石田文典	平成28年 9月16日
評議員	大原博文	平成28年 4月 1日
評議員	川田淳雄	平成27年 3月30日
評議員	下村純一	平成24年 7月 9日
評議員	谷村武士	平成29年 3月31日
評議員	十倉純子	平成24年 4月 1日
評議員	平田富美子	平成24年 4月 1日
評議員	松木一弘	平成27年 3月30日

3 理事・監事

(1) 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成29年 4月 1日	理事	大東寿夫	就任
平成30年 3月31日	理事長	皆本也寸志	辞任
平成30年 3月31日	常務理事	佐々木正裕	辞任
平成30年 3月31日	監事	藤田悟	辞任

(2) 平成30年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役職	氏名	就任年月日
理事長	皆本也寸志	平成28年 4月 1日
常務理事	佐々木正裕	平成28年 4月 1日
理事	加藤厚海	平成26年 6月11日
理事	牛来千鶴	平成24年 4月 1日
理事	西藤諭美子	平成24年 4月 1日
理事	大東寿夫	平成29年 4月 1日
理事	田中武	平成28年 6月 3日
理事	中岡弘夫	平成26年 6月11日
理事	西村成美	平成24年 4月 1日
理事	平田圭子	平成24年 4月 1日
理事	藤原弘文	平成25年 6月25日

役 職	氏 名	就任年月日
理事	細 井 謙 一	平成24年 4月 1日
理事	森 脇 喜美代	平成24年 4月 1日
理事	山 田 昌 徳	平成26年 6月11日
理事	渡 辺 泰 朗	平成28年 6月 3日
監事	川 上 武	平成28年 6月 3日
監事	藤 田 悟	平成28年 4月 1日

Ⅲ 評議員会等の開催

1 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成29年 6月 6日	第1回	1 平成28年度公益財団法人広島市産業振興センター決算について	承認
		2 平成28年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告について	終了
		3 平成29年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について	終了
		4 平成28年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	終了
平成30年 3月28日	第2回	1 評議員の選任について	選任
		2 理事の選任について	選任
		3 理事の選任について	選任

2 理事会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成29年 5月16日	第1回	1 平成28年度公益財団法人広島市産業振興センター事業報告及び決算について	原案可決
		2 公益財団法人広島市産業振興センター平成29年度第1回定時評議員会の招集について	原案可決
		3 職務執行状況の報告について	終了
		4 平成28年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	終了
平成30年 3月 6日	第2回	1 平成29年度公益財団法人広島市産業振興センター収支予算の補正について	原案可決

平成30年 3月27日	第3回	1 平成30年度公益財団法人広島市産業振興センター事業計画及び収支予算について	原案可決
		2 公益財団法人広島市産業振興センター平成29年度第2回評議員会の招集について	原案可決
		3 職務執行状況の報告について	終了
		4 平成30年度の組織体制について	終了

IV 定款の変更

事業年度中の定款の変更はなし。

V 職員の状況

平成30年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

(単位：人)

区分	事務職員					技術職員					嘱託	合計
	部長級	課長級	補佐級	係長級	主事	部長級	課長級	補佐級	係長級	技師		
事務局長	1											1
企画総務課			1	1	3						2	7
中小企業支援センター		2	2	3	6							13
技術振興部			(1)	(1)	(1)			(2)	(3)	(3)		(10)
		1		1	2	1	3	1	1	4	4	18
部長						1						1
技術振興室			(1)	(1)	(1)			(1)	(1)			(4)
		1		1	1						1	4
材料・加工技術室									(2)	(2)		(4)
							1	1		2	2	6
システム技術室								(1)		(1)		(2)
							1	1	1		1	3
デザイン開発室												
					1		1			2		4
合計	1	3	(1)	5	(1)	1	3	(2)	(3)	(3)	6	(10)
	1	3	3	5	11	1	3	1	1	4	6	39

(注) ()内の数は、広島市職員の併任で、外数である。

VI 事業の実施状況等

1 事業の実施状況

(1) 公益目的事業

① 企業の経営基盤強化、創業等の支援に関する事業（公益目的事業1）

中小企業の経営基盤の強化、創業等への支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

ア 経営基盤の強化

コーディネータによる支援、窓口相談事業、アドバイザー派遣事業等により経営課題の解決を行うとともに、企業の成長を支える人材育成に関するセミナー等を開催し、中小企業の経営基盤強化に向けた支援を行った。

また、県・市連携の一環として、広島市域以外の広島県西部地域における中小企業者の経営相談等にも応じた。

(ア) コーディネータによる支援 223社

民間企業出身で経営、技術及び情報分野の専門的な知識と経験を有するコーディネータを配置して、経営や技術上の課題解決に向けて継続的に支援し、公的助成申請支援（89社）、商品・技術開発支援（67社）等を行った。

(イ) 窓口相談事業 523件

専門家等による相談窓口（広島県西部地域を含む）を設置し、中小企業者の経営に関する課題や知的財産、法律問題などの相談に応じた。

また、（公財）ひろしま産業振興機構、広島商工会議所及び広島県商工会連合会と連携し、広島市域を対象とした中小企業支援に係る一次相談窓口を運営することにより、各支援機関の支援メニューの情報提供やアドバイスをを行った。

(ウ) 融資制度等受付相談事業 78件

セーフティネット保証制度の認定申請の受付のほか、資金繰り等の問題を抱える中小企業者に対して、助言や各種融資制度を紹介した。

(エ) アドバイザー派遣事業

a 経営支援アドバイザー派遣 125回（40社）

経営上の課題を有する中小企業者に対して、専門家を派遣し、生産性向上、人材育成、事業計画の策定等に関して助言した。

b 商店街等活性化支援アドバイザー派遣 33回（13団体）

商店街、事業協同組合等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派遣し、イベント企画、組織活性化等に関して助言した。

- c 障害者経営支援アドバイザー派遣 3回(2人)
障害のある事業主に対して、専門家を派遣し、経営課題の解決に関して助言した。
- d 景気対応経営支援アドバイザー派遣 7回(3社)
セーフティネット保証制度の認定を受けた中小企業者に対して、専門家を派遣し、新商品開発等に関して助言した。
- e 里山・離島活性化支援アドバイザー派遣 5回(2社)
中山間地域の中小企業者に対して、専門家を派遣し、地域資源活用等に関して助言した。

- (オ) 中小企業等人材育成事業(広島広域都市圏) 7回(参加者数188人)
中小企業経営者等を対象に、経営体質の強化、企業の成長を支える人材の育成を目的に、会計管理、店づくり、製造業の販路開拓等に関するセミナーを開催した。

イ 時代をリードする技術・商品の開発

販路開拓コーディネータによる支援や新成長ビジネス事業化支援事業などにより、販路開拓や新製品・新技術の早期事業化を支援した。

- (ア) 販路開拓コーディネータによる支援 80社
民間企業出身で販路開拓や営業、商品開発等に関する豊富な実務経験を有する販路開拓コーディネータを配置して、新製品や新技術の開発計画のブラッシュアップからビジネスマッチング等の販路開拓活動までを継続的に支援し、12社のビジネスマッチングを行い、4社(4件)が成約に至った。
- (イ) 新成長ビジネス事業化支援事業(広島広域都市圏)
中小企業者等が行う新成長ビジネス分野(エコ、観光、医療・福祉、都市型サービス)に関する新製品や新技術の早期事業化を支援した。
 - a 事業化支援助成金
事業化計画のブラッシュアップ、試作品の機能、性能及び品質に関する評価及び改良、販路開拓等に要する経費を対象に助成金(助成率1/2、上限300万円)を交付した。
 - ・交付企業数: 8社(助成額 1,269万1千円)
 - ・事業化の状況: 平成30年度中に販売開始できる見込みとなった。
 - b 専門家派遣
3社に対して専門家を派遣(7回)し、事業化計画のブラッシュアップや販路開拓の段階における課題解決のために助言した。
- (ウ) 見本市等出展助成事業(広島広域都市圏)
中小企業者等が研究開発により実用化又は商品化したものについて、見本市等への出展に要する経費の一部に対して助成金(助成率1/2、上限20万円)を交付した。
 - ・交付企業数: 10社(助成額182万2千円)

- ・商談件数等：見本市等への出展期間中に、562件の商談が行われ、49件が成約に至った。

ウ 個性と魅力ある商業の振興

いい店ひろしま事業では、顕彰事業として7店舗を顕彰し、優秀な小売店舗の認知を図った。また、応援事業として店舗の魅力度の維持・向上の支援のため、平成28年度の顕彰店舗に対し、専門家による店舗演出指導等を行った。

- (7) **商店街等活性化支援アドバイザー派遣（再掲）** 33回（13団体）
商店街、事業協同組合等の団体が実施する研究会に対して、専門家を派遣し、イベント企画、組織活性化等に関して助言した。

(イ) いい店ひろしま事業

a 顕彰事業

広島市、広島商工会議所及び広島市内の各商工会と実行委員会を組織し、接客、店舗演出、ユニバーサルデザイン対応への取組み等が優秀な小売店舗を顕彰した。

- ・対象店舗：広島市内の中小企業者が市内で営む小売店舗
- ・顕彰店舗数：7店舗
- ・応募店舗数：429店舗（自薦店舗35店舗、他薦店舗394店舗）

b 応援事業

いい店ひろしま顕彰事業の顕彰店舗に対して、店舗魅力度の維持・向上を図るため、継続的な支援を実施した。

〔支援の実施内容〕

- ・巡回店舗指導：平成28年度顕彰店舗のうち、希望のあった4店舗に専門家を派遣し、店舗演出、広報等の指導をした。
- ・交流懇談会：顕彰店舗を対象に交流会を開催した（広島商工会議所と共催）。
- ・広報等：「いい店ひろしま」の店舗紹介冊子を作成した。また、店舗のPR用に顕彰店舗を示すステッカーを各店舗に配付した。

エ 創業しやすい環境づくり

創業者向け研修会・セミナーの開催や創業チャレンジ・ベンチャー支援事業などにより、創業者の掘り起しから創業時の事業運営までを支援した。

(7) 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業

有望な事業モデルを有する創業予定者及び創業後3年未満の中小企業を募集選定し、事業計画策定から事業運営までを、専門家派遣、融資等により総合的に支援した。

a 事業計画策定支援

- ・事業決定件数 17件（うち9件が創業後3年未満）
- ・専門家による事業計画策定支援：支援回数 56回

- b 事業計画実行支援
 - ・事業認定件数 11件（うち6件が創業後3年未満）
 - ・専門家による事業計画実行支援：支援回数 56回

(イ) **創業者向け研修会・セミナー**（広島広域都市圏）4回（参加者数97人）
創業予定者及び創業して間もない中小企業を対象に、創業に必要な知識・手法の習得や創業者が抱えている課題解決のための研修会・セミナーを開催した。

- a 創業者向け研修会 4日間×2回開催
広島市立中央図書館と連携して、創業や経営に必要な知識・手法について演習を主体とした総合的な研修会を開催した。
- b 創業者向けセミナー 1日×2回開催
ネットショップ成功の鍵、創業のポイント等をテーマにしたセミナーを開催した。

(ウ) **起業支援アドバイザー派遣事業** 15回（15人）
創業予定者及び創業後3年未満の中小企業者に対して、専門家を派遣し、起業時の留意点、事業計画、販売促進策等に関して助言した。

(エ) **創業特別窓口相談事業** 20件
平日、窓口相談を利用できない創業予定者に対し、原則、毎月第3日曜日に相談窓口を設置し、中小企業診断士等の専門家が起業時の留意点、事業計画の策定や資金調達などの相談に応じた。

オ 卸売業の振興

流通革新研究会の開催 3日間×1回

広島市、広島商工会議所や協同組合広島総合卸センターと連携して、販路開拓のためのICT活用法について研究会を開催した。

- ・参加者数 27人（24社）

カ 情報の発信

中小企業に必要な経営や技術に関する情報提供や展示会への出展等を通じて、中小企業支援施策の広報を行った。

(7) **産業情報システムの運用**

- a 中小企業支援センターに関する情報提供
中小企業支援センターの事業案内、支援施策など経営に役立つ情報を発信した。
 - ・アクセス件数：月平均12,844件（年間154,122件）
- b ひろしまの企業支援情報に関する情報提供
広島市及び国・県等の中小企業向け支援情報を発信した。
 - ・アクセス件数：月平均438件（年間5,259件）

- c 工業技術センターに関する情報提供
工業技術センターの有する技術情報等を発信した。
・アクセス件数：月平均11,452件（年間137,426件）
- d 広島企業の情報の収集・発信
広島企業の保有技術やノウハウ等を収集・登録し、インターネットを通じて情報発信することで、ビジネス機会の拡大を支援した。
・アクセス件数：月平均21,615件（年間259,383件）

(イ) 情報提供

- a メールマガジンの発行
中小企業に必要な経営や技術に関する情報、研修会等の開催案内、各種支援施策情報などを掲載したメールマガジン「広島市産業振興センターNEWS」を発行した。
・発行回数： 18回（定期号12回及び臨時号6回）
・配信者数： 3,522人（平成30年3月末現在）
- b 展示会への出展
 - ・ひろしまIT総合展2017
当財団のブースを設け、中小企業支援センターが平成28年度新成長ビジネス事業化支援事業で支援した企業の製品及び技術振興部のひろしまデザイナー紹介サイト「と、つくる」を展示し、説明を行った。
来館者 19,898人
ブースへの訪問数 737件
パンフレット配布数 489件
 - ・第16回ビジネスフェア中四国2018
当財団のブースを設け、中小企業支援センターが支援（創業チャレンジ・ベンチャー支援事業、窓口相談、専門家派遣、コーディネータ）した2社の商品を展示し、説明・販売を行った。
来館者（速報値） 2,514人
ブースへの訪問数 400件
パンフレット配布数 378件
バイヤーとの商談件数 21件
- c ビジネスサポート事例集の作成
当財団の支援事例集を作成し、広島市の中小企業向け支援事業の活用方法などについて紹介した。

キ その他

経営革新等認定支援機関、広島地域中小企業支援プラットフォームの代表機関として、国の各種補助金をはじめとした中小企業支援施策の活用を通じて、中小企業の経営基盤の強化、創業等の支援を行った。

② 企業の技術向上に係る支援事業（公益目的事業2）

中小企業に対する技術支援を通じて地域経済の活性化に寄与することを目的として、次の事業を実施した。

また、県・市の連携強化の一環として、技術情報を共有するとともに、研究会、研修会の共同開催をするなど利用者の利便性向上を図った。

ア 広島市工業技術センターの指定管理

(7) 技術研究会

企業等の技術者の技術水準の向上を図るため、企業や大学等で構成する研究会を設け、技術的課題の解決や既存技術の応用研究に向けた取組等を通じ、会員企業等の製品開発、技術開発などを支援した（県市連携事業のカッコ内は、県担当回数で内数）。

研究会名	内 容	開催回数	会員企業数
広島品質工学研究会（県市連携）	「ものづくり」への品質工学の適用による製造不良、設計不良等の損失の低減	6回 (6回)	11社
広島表面処理技術研究会（県市連携）	表面処理（めっき）技術の向上、有害物質等の環境規制への対応及び若手技術者の育成	10回 (1回)	30社
省エネルギー材料研究会	省エネルギーに資する材料の開発、材料を活用した製品の高付加価値化及び部品の開発	2回	12社
新商品デザイン開発研究会	デザイン開発に関する人材育成	6回	1校

(イ) 技術者の研修

中小企業の製品開発、設計、製造、評価・解析等の技術力の向上を図るため、材料・加工技術、システム技術及びデザイン技術に関する基礎的知識及び専門的知識を体系的に習得できる研修会と最新の情報を提供する講習会・セミナーを開催した（県市連携事業のカッコ内は、県担当回数で内数）。

講習会名	内 容	開催回数	参加者数
金属加工技術講習会	金属加工技術に関する技術情報の提供	1回	25人
広島高分子材料研修会（県市連携）	プラスチック、ゴム等の高分子材料に関する技術情報の提供	4回 (1回)	145人 (11人)
広島木材加工技術講習会（県市連携）	木材加工、木材製品に関する技術情報の提供	1回	25人
デジタルエンジニアリング講習会	三次元デジタルデータを利用した製品設計技術の基礎と応用及び活用事例の紹介	1回	14人
解析・シミュレーション研修会	熱流体解析などシミュレーション技術の習得を目的とした座学研修	4回	11人

講習会名	内 容	開催回数	参加者数
デジタルものづくり技術体験研修会	ものづくりにおける三次元測定、三次元CAD、3Dプリンター等のデジタル機器活用方法に関する体験実習	5回	6人
情報・電子技術講習会	情報処理技術、電子技術、通信技術等の最新情報及び活用事例の紹介	1回	35人
デザイン講習会	デザインの開発事例及び最新動向等の情報提供	1回	36人
商品企画・開発講習会	商品企画・開発手法に関する事例及び企画立案のポイント等の紹介	1回	41人

(ウ) 技術指導推進

a 工業技術支援アドバイザーの派遣 22件

中小企業の技術力の強化を支援するため、生産現場の工程等の改善やデザインを活用した商品開発などに関して専門家を企業に派遣し、具体的な技術的課題に対して指導を実施することにより、その解決を支援した。

b 技術指導相談 2, 332件

中小企業の生産性、技術力及びデザイン開発力の向上を図るため、企業技術者の来所等による技術指導・相談を随時実施し、製品不良対策、品質管理等の企業が直面している技術的課題の解決、新製品・新技術の開発やデザインを活用した商品づくりを支援した。

c 依頼試験・評価 23, 366件

中小企業の技術力の向上と新製品の開発を促進するため、製品及び部品の物理的・化学的諸特性などについて、各種試験・評価及び技術指導を行うとともに、欠陥原因の究明など企業が直面している技術的課題の解決を支援した。

d 技術情報普及

中小企業の技術力の向上を図るため、専門的かつ広範囲な技術情報を入手・提供した。また、工業技術センターにおいて、技術相談・指導、依頼試験等の各種データをデータベースに蓄積するとともに、利用者・企業の利用状況を分析し、効果的・効率的な技術支援に活用した。

(I) 工業技術センターの運営

a 試験研究設備利用

新製品開発に必要とする試験研究設備を中小企業の利用に供した。

・設備利用件数： 10, 800件

b 工業技術振興調査

工業技術センターの事業充実を図るため、各種中小企業団体に対し、中小企業における現状や課題、要望等について調査・分析を行った。

・アンケート調査 12団体

イ 指定管理以外の支援事業

(7) 産学官共同研究等の工業技術相談

各種研究開発補助制度の情報提供、指導・相談を行うとともに、大学等の研究者の紹介を行った。

- ・情報提供（メールマガジン） 64回
- ・指導相談及び補助制度、研究者等の紹介 13件（技術指導相談と重複）

(4) 環境・エネルギー関連分野の支援

環境経営に関する講習会、次世代のエネルギー関連技術の動向などについてのセミナーを開催した。

講習会名等	内 容	開催回数	参加者数
環境経営実践講習会（広島広域都市圏）	環境経営の先進企業の取組み状況等に関する情報提供	1回	116人
次世代エネルギー産業創出セミナー（広島広域都市圏）	水素エネルギーを取り巻く現状と可能性、今後の展望に関する情報提供	1回	107人

(7) 福祉関連分野の支援

福祉関連分野での製品開発等を支援するため、異業種企業で構成する福祉用具開発研究会を開催した。

研究会名	内 容	開催回数	会員企業数
福祉用具開発研究会	・高齢者、障害者の社会生活の向上を支援するための福祉用具の開発と製品化 ・障害を持つ児童・生徒のための教材教具の開発支援	3回	13社

(I) デザイン関連分野の支援

多様化した市場ニーズに即した商品開発の強化と企業のデザイン開発力の向上を図るため、デザインに関する振興事業を実施した。

a ひろしまグッドデザイン賞（隔年）（広島広域都市圏）

広島広域都市圏内の企業が開発したデザイン面・機能面で優れた商品及びパッケージを「ひろしまグッドデザイン商品」として選定しこれを顕彰することにより、圏内の産業界や住民等のデザインに対する理解と関心を深め、デザイン関連企業の育成、商品の販売促進、広島発のデザインのブランド化を通じた圏内産業の振興を図った。

- ・応募点数：160点（121社）
- ・賞及び選定数
 - グランプリ：2点（プロダクト部門、パッケージ部門 各1点）
 - 準グランプリ：2点（プロダクト部門、パッケージ部門 各1点）
 - 特別賞：1点
 - 奨励賞：41点

b ひろしまデザインネットワーク（広島広域都市圏）

デザイン関連団体や企業、大学等を会員とする「ひろしまデザインネットワーク」を運営し、会員相互の情報交換会議や先進事例に関する勉強会を開催した。また、デザインイベント連携事業の実施等を通じて会員の相互連携を深め、広島広域都市圏におけるデザインネットワークの構築とデザイン振興拠点機能の強化を図った。

名 称	内 容	開催回数	参加者数等
情報交換会議	各機関の活動やイベント情報の交換、連携強化方策やデザイン振興等の協議	3回	33団体
勉強会	地方で活躍する地域クリエイターの活動を参考にしたデザイン振興拠点及びデザインネットワークの在り方の検討	1回	41人

c デザイナーマッチングサイトの運営（広島広域都市圏）

中小企業等が自社にふさわしいデザイン企業を探ることができるよう、広島広域都市圏内のデザイナーに関する情報を発信するとともに中小企業等への指導・相談、コーディネートを行うことにより、中小企業等によるデザイン活用を支援した。

- ・新規登録デザイン企業数 20社（累計60社）
- ・指導相談 76件
- ・コーディネート 44件

(オ) ものづくり基盤技術高度化事業

広島地域のものづくり業界と協働して、将来の企業の中核を担う若手社員等の人材育成事業を行い、技術の高度化を図った。

研修内容	開催回数	受講者数
講義 : 金属組織と材料特性の関連、めっき技術と各種材料との関連 実習 : 顕微鏡観察、硬さ試験、元素分析等 工場見学 : 生産現場の視察 成果発表 : 現場改善の取組紹介、研修成果の発表	1回 (4日間)	18人

(カ) その他

a 中小企業の技術支援に資する事業として、産業振興団体等と講習会等の共催を行った。

b 広島市工業技術センターの利用促進

広島市工業技術センターが開設し、平成29年5月で30年を迎えたことを機会に、工業技術センターが実施する事業について広報紙へ掲載し、広く市民へ周知するとともに、合わせて事例紹介及び施設見学を行い、企業への利用促進を図った。

実施内容	参加者数
市民と市政（特集面）への掲載 「広島市工業技術センター開設30年 中小企業の技術向上と人材育成を支援しています」	—
広島市工業技術センター施設見学会の開催 ・事例紹介 ・施設見学、機器等の見学	74人

(2) 収益事業等

① 研修室等の管理運営

中小企業の研修や会議等の活動の場として、研修室、会議室（各1室）の貸出を行った。

・利用日数：研修室 70日、会議室 17日

② 広島ミクシス・ビルの管理

広島市、株式会社広島ソフトウェアセンター及び協同組合広島インテリジェントセンターから委託を受けて、広島ミクシス・ビルの共用部分等の管理を行った。

2 無償使用貸借資産

事業を実施するに当たって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

(1) 建物等

(平成30年3月31日現在)

名 称	現 在 地	区 分		現 在 高
広島市産業振興センター	西区草津新町	建物	事務所等	延床面積 635.334 m ²
(広島ミクシス・ビル)	一丁目21番35号	駐車場		収容可能台数 9台分

(2) 物品

(平成30年3月31日現在)

区 分		現 在 高
車両	乗用車	1点

注：この表は、重要物品として取得価格又は評価価格が100万円以上の物品を掲載した。

3 事業報告の附属明細書

記載すべき事項はありません。